

テランガナ州概要



1 基礎データ

- * 州都:ハイデラバード
- * 人口:3772万5000人(2021年推計)
- * 面積:11万2077km²(県(District):33)

* 識字率:66.54%(男性:75.04%、女性:57.99%)(2011年)
* 宗教別人口比率:ヒンドゥー教:85.56%、イスラム教:12.75%、キリスト教:1.28%(2011年)
* 主要言語:テルグ語

2 政治

(1) 州政府

- * 州知事:ジシュヌ・デヴ・ヴァルマ
(Jishnu Dev Varma)
(2024年7月~)
- * 州首相:A.レバント・レバント・レッディ
(A.Revant Reddy)(コンгрレス)
(2023年12月~)



レッディ州首相

(2) 州議会:二院制

- 下院(定員:120)(任期5年)(2028年12月任期満了)
- * 与党:コンгрレス(INC)75、インド共産党(CPI)1
 - * 野党:インド国民會議(BRS)28、インド人民党(BJP)8、ムスリム評議会(AIMIM)7など
- 上院(定員:40)(任期6年、2年毎に3分の1の改選)
- * 予党:INC6、CPI1、進歩地域教師連合(PRTU)1
 - * 野党:BRS22、BJP3、AIMIM1

(3) 概況

2014年のアンドラ・プラデシュ州との分離独立後、ラオBRS政権が2期9年にわたり一貫して政権を握り、比較的順調に経済を拡大。しかし、現政権批判などから、2023年12月の州議会選挙で、コンгрレスが勝利し、レッディ新州首相が就任。またBJPも議席を増加。

3 経済

(1) 主要指標

- * 名目州内総生産(GSDP):16兆4090億ルピー(2024年度)
- * 1人当たり所得:38万7623ルピー(2024年度)
- * 実質GSDP前年度比成長率:12.25%(2024年度)
←11.53%(2023年度)

(2) 特徴

主要産業はIT、製薬、繊維、鉱物など。国内有数のIT都市であるハイデラバードにはマイクロソフト、アップル、グーグル、アマゾンなどのグローバル企業が進出。

医薬品原薬はインド全体の生産高の40%、輸出高の50%を占める。州政府はハイデラバード近郊で2025年までに約19,000エーカーの製薬産業集積地ファーマシティを整備予定。

産業構成比は第一次産業17%、第二次産業19%、第三次産業64%(2024年度)。

(3) 日系企業の動向

進出日系企業拠点数は169(2024年10月現在)。主な進出企業は東芝(送配電機器製造販売)、日立製作所、ニプロ(医療機器販売)、アルバック(真空装置等販売)、大気社(クリーンルーム)など。

日本企業によるインドの高度技術人材採用を促進するため、インド工科大学ハイデラバード校学生向けの日本企業説明会「JAPAN DAY」をJETROとJICAが毎年開催。

2021年、東芝電力流通システム・インド社の人材開発施設内に日本式ものづくり学校(JIM)が開講。

4 在留邦人

- * 在留邦人数:81人(2025年10月)
- * ハイデラバード日本人会:71名(2025年12月)